

4月から休日はほぼ「ステ

イホーム」で過ごしていく、

音楽をよく聞いていました。

いろいろな種類の音楽が好きですが、気分が滅入った時は、ロック。激しいリズムが氣分をほぐしてくれます。

インターネットで最近の音楽を調べていると、面白いものに出会うことがあります。30年ぐらい前に「いかすバンド天国（通称イカ天）」という深夜番組があつて、アマチュアのバンドがたくさん出てきて、勝ち抜き戦をしていました。その中に「人間椅子」という3人組のバンドが出ていました。

バンド名は、江戸川乱歩の

一筆



熊本赤十字病院

形成外科部長

黒川 正人

小説からとつていて、少しおどろおどろしい歌詞をハードロックにのせて演奏していたのが印象的でした。昔のこと

で、そのバンドのことはすっかり忘れていたのですが、インターネットで久しぶりに演奏している姿を見ました。メンバーは3人とも変わらず、長く続けていることに驚きとともに感動を覚えました。

私も働き出して37年、形成外科一筋ですが、少しも飽きることはありません。医者になった時、恩師から「手

術を行う前には、必ず三つの方法を考えるように」と言われたことを、ずっと守って治療を行っています。

いろいろな方法を考えることで、より良い方法を見つけだし、不具合があつた時でも他の方法ですぐに対処できるようだ。という意味で言われた言葉です。医療は日々進化し、手術手技もいろいろと変化して、新しい治療法も開発されています。こうした状況でこそ「三つの方法」という言葉の重さが身にしみます。